

広報

かわきた

令和7年

4

2025
No.670



祝百寿
佐々木市二様
この日、おめでとうございます。長きにわたるご人生、ご苦労さまでした。心よりお慶び申し上げます。これからも、健康と幸福を祈ります。川北市長 斎藤 誠
令和七年三月三日

祝 100歳おめでとうございます
(3月3日 草深)

令和7年度当初予算

令和7年度当初予算が、第2回(3月)議会定例会で可決されました。皆さんが納める税金などがどのように使われるのか、その歳入と歳出について概要をお知らせします。

当初予算のポイント

北陸の経済動向は、個人消費や生産が緩やかに回復し、雇用情勢も緩やかに持ち直している一方で、国際的な政情不安によるエネルギー価格をはじめとした物価の高騰、田舎の進行などの影響により、日常生活や経済・社会活動に大きな影響を及ぼっています。

このような厳しい状況の中、令和7年度当初予算は、町の指定避難所となっている学校体育館の空調設備を整備するなど町民の「安全・安心」の確保と「防災対策」の推進に取り組みほか、サンフィールド川北における大型遊具の追加整備や一人暮らしの高齢者への緊急通報体制整備事業として、新たに携帯電話回線を利用した機器を導入するなど「子育て支援と福祉の充実」にも努めています。

また、「教育環境の充実」として、中学生のニュージージョンド派遣事業、英語教育の充実やICT教育を推進し、生活環境の向上と定住化支援では、町道の整備工事や区道水路などの整備補助金にも必要額を計上しており、空き家に関する支援事業など移住・定住の促進にも努めています。

さらには、「産業の振興」として、スマート農業推進事業をはじめとした農業振興、中小企業の設備投資に対する助成など地域経済の活性化にも積極的に取り組みます。

そして、健康づくり推進条例に基づき、様々な施策も展開し、関係機関や団体と連携を図りながら「健康づくりの推進」を実施し、健康寿命の延伸に繋げるほか、LINEを活用した行政手続きオンライン化やSNSによる行政情報の周知に努めるなど、更なる「デジタル化の推進」にも取り組みます。主な施策やその内容については、2ページから5ページをご覧ください。

令和7年度の一般会計は46億1,000万円、前年度と比べてサンハイム三反田整備事業の完成により6億2,800万円、12.0%減となっており、それに特別会計、企業会計を合わせた予算総額は、62億4,306万円、前年度と比べ5億8,081万円、8.5%の減額となりました。

歳入

個人や法人から納められる町民税や固定資産税を含む町税が、前年度当初予算より1億2,260万円、9.8%増の13億7,360万円を見込んでおり、これに使用料などで構成される自主財源の比率が41.3%と昨年度よりも増加し、引き続き高い割合を維持しています。

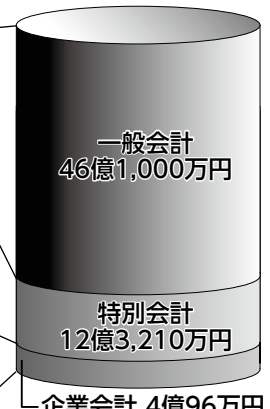
そして、国や県の交付金・補助金なども活用しながら、柔軟な町政の運営に努めます。

歳出

ソフト事業では、非常持出袋の追加購入や感震ブレイカーの設置費用に対する助成、各保育所で実施している「わくわくチャレンジ事業」に新たに5歳児の「アト教室」を加え、保健センター内に「こども家庭センター」を新たに設置し、子育てに悩みや不安を抱えている保護者に対する相談支援体制の強化を行うほか、新たな事業にも取り組みます。また、中学校給食食費の無償化についても引き続き実施し、保護者負担の軽減にも努めます。

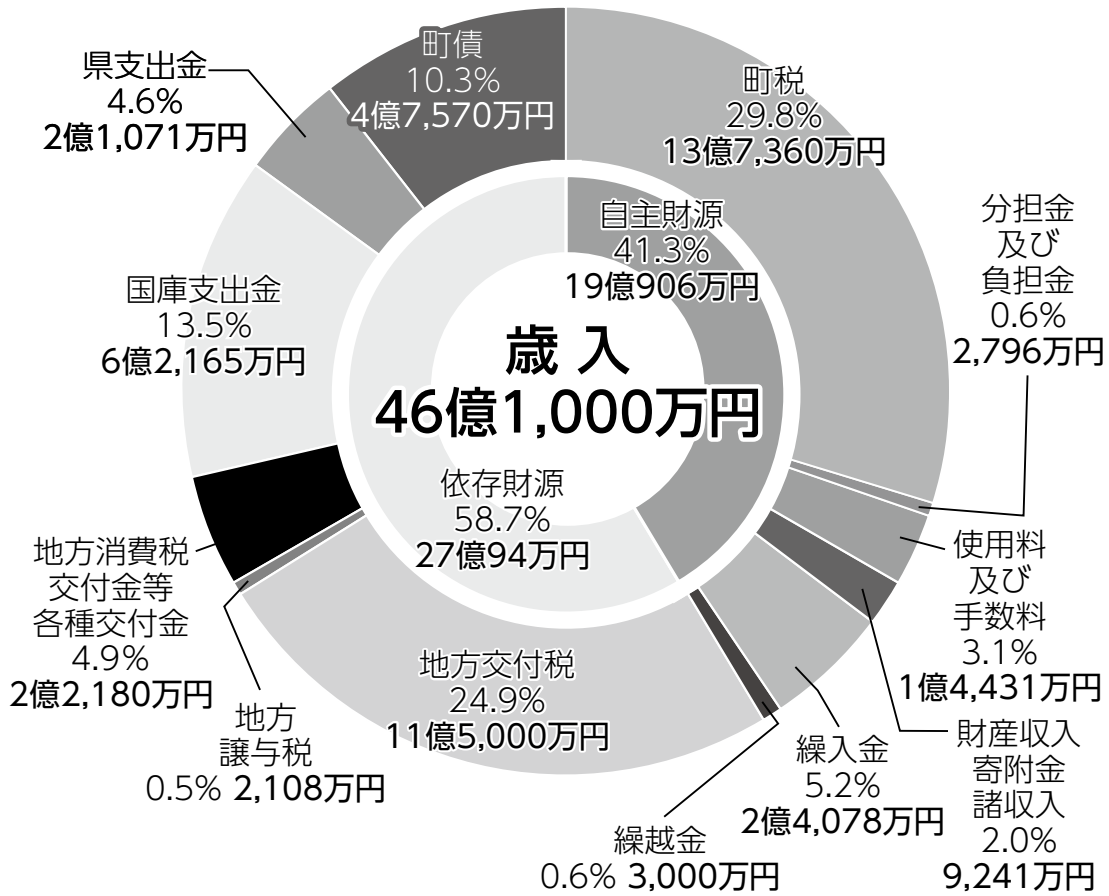
ハード事業では、指定避難所における空調設備やバリアフリー化、役場庁舎やふれあい健康センターの照明LED化、サンフィールド川北への大型遊具の追加整備など、施設の利便性向上や安全・安心の確保にも力を入れた内容となっております。

会計区分	令和7年度	前年度対比 (%)
一般会計	46億1,000万円	△12.0
特別会計	国民健康保険特別会計	5億7,800万円 7.4
	介護保険事業特別会計	5億400万円 0.6
	介護保険サービス事業特別会計	5,940万円 3.1
	後期高齢者医療特別会計	9,070万円 7.2
企業会計	簡易水道事業会計	1億1,277万円 △5.1
	工業用水道事業会計	5,835万円 1.7
	農業集落排水事業会計	2億2,984万円 0.6
合計(一般会計+特別会計+企業会計)	62億4,306万円	

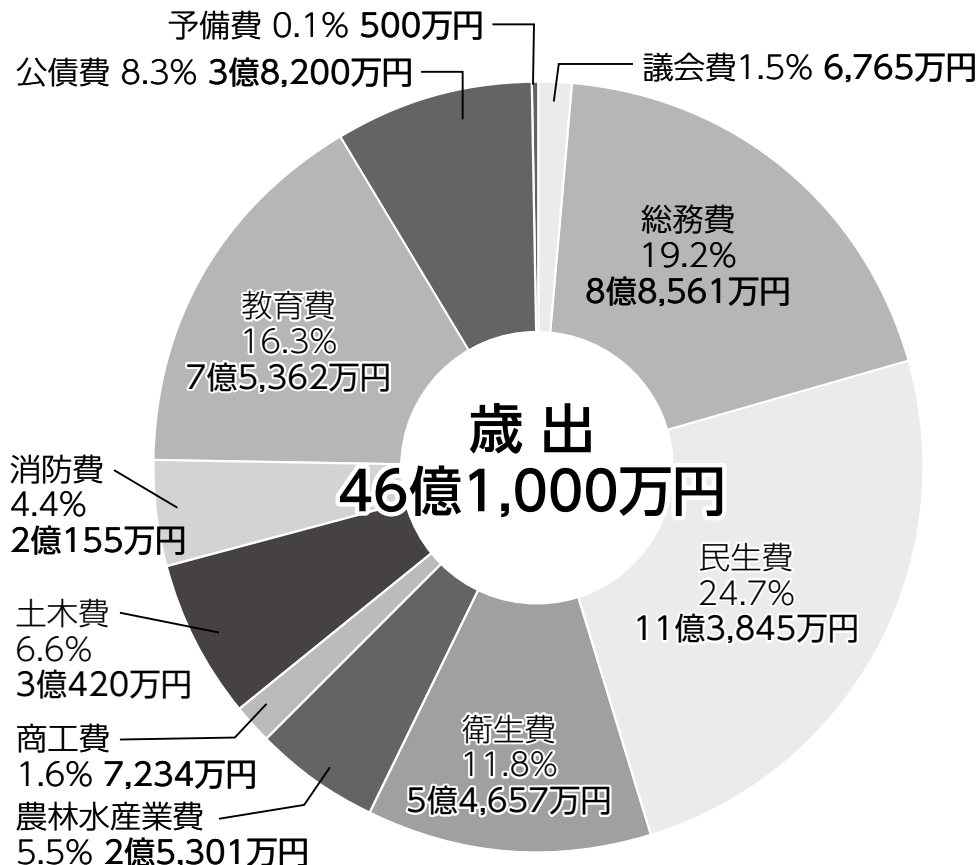


令和7年度川北町当初予算 **62億4,306万円**


一般会計 歳入



一般会計 歳出



安全・安心なまちづくり

<p>新 小学校体育館空調設備及び バリアフリー化改修事業</p> <p>2億1,769万円</p> <p>中島・橋小学校体育館の空調設備などを整備し、合わせて中島小学校では、バリアフリー化改修工事を実施します。</p>	<p>新 東部学供空調設備改修 事業</p> <p>4,692万円</p> <p>東部地区学習等供用施設の空調設備を整備します。</p>	<p>可搬式 小型動力ポンプ購入事業</p> <p>192万円</p> <p>自衛消防隊の小型動力ポンプを更新します。</p>
<p>自主防災組織活動 育成事業補助金</p> <p>190万円</p> <p>各地区の自主防災組織の設立や資機材の購入、訓練などに係る費用を補助します。</p>	<p>防犯カメラ設置費補助金</p> <p>40万円</p> <p>地区の防犯カメラ設置に対し、設置費用の1/2、10万円を上限に助成します。(専用柱を含む工事の場合、15万円を上限とする)</p>	<p>新 防災用品等購入費 補助事業</p> <p>30万円</p> <p>非常持出袋の追加購入に係る費用や感震ブレイカーの設置に係る費用を補助します。詳細はP6に掲載してあります。</p>
<p>運転免許自主返納 支援事業</p> <p>25万円</p> <p>運転免許の自主返納をした方に、1万円相当の支援品を進呈することで、高齢者の運転による事故の減少を図ります。</p>	<p>新 耐震補強計画補助金</p> <p>20万円</p> <p>耐震診断をした建物に対して、補強計画を作成する費用の2/3、20万円を上限に助成します。詳細はP6に掲載してあります。</p>	

子育て支援と福祉の充実

<p>医療費助成事業</p> <p>8,700万円</p> <p>18歳までの子どもや75歳以上の高齢者などに対し、医療費の自己負担額分を助成します。</p>	<p>新 サンフィールド川北 遊具整備事業</p> <p>6,005万円</p> <p>複数の大型遊具を整備し、活気に満ちた魅力ある公園整備に努めます。</p>	<p>新 保育所・児童館 環境改善事業</p> <p>523万円</p> <p>橘保育所の屋外給湯配管・砂場シェード取り付け、川北町児童館の風除室設置などにより環境改善を図ります。</p>
<p>出産祝金</p> <p>450万円</p> <p>子どもを出産された方に支給されます。 第1子 5万円 第2子 10万円 第3子 20万円 第4子以降 30万円</p>	<p>不妊症及び 不育症治療費給与金</p> <p>300万円</p> <p>不妊治療及び不育治療を受けている夫婦に対し、保険適用外の治療費の7割を助成します。(年間70万円を上限、第2子以降も対象)</p>	<p>拡 保育所わくわく チャレンジ事業</p> <p>104万円</p> <p>リトミック教室・体育教室に加えて、5歳児を対象に新たにアート(造形)教室を開催します。</p>
<p>チャイルドシート助成事業</p> <p>100万円</p> <p>2万円を上限に6歳未満の子ども1人に対し1台分を補助します。</p>	<p>新 児童館フェスタ</p> <p>60万円</p> <p>3つの児童館合同で様々な遊びを通して交流を深めるイベントを11月に開催します。</p>	<p>拡 緊急通報体制等 整備事業</p> <p>21万円</p> <p>一人暮らし宅の高齢者への緊急通報体制整備として、携帯電話回線を利用した機器を導入します。</p>

教育環境の充実

<p>小中学校給食費無償化事業</p> <p>4,754万円</p> <p>小中学校給食費の無償化に引き続き取り組み、保護者負担の軽減を図ります。</p>	<p>ALT(外国語指導助手)・ 小学校外国語指導助手の配置</p> <p>685万円</p> <p>小中学校に外国語指導助手を配置し、児童・生徒の英語教育の充実や、国際理解教育の向上を図ります。</p>	<p>オンライン英会話・ 英語4技能テスト</p> <p>95万円</p> <p>小学校5年から中学校2年生を対象に、インターネットを利用した英会話レッスン、小学校5・6年・中学校2年生を対象に読む・聞く・話す・書くの4技能テストの受験費用を助成します。</p>
--	---	--

町の主な事業

令和7年度町の取り組みを紹介します。主要施策を7つのポイントに分け、名称・事業費・概要をP4からP5掲載しています。

生活環境の整備

道路・水路等整備事業 1億4,654万円 町道や区道を安全に走行できるように整備します。	新築住宅取得奨励金 1,000万円 住宅を新築及び購入した方に対し、奨励金として一律50万円を助成します。	住宅リフォーム等助成事業 400万円 〈リフォーム〉 1戸あたり20万円を上限に、リフォームに関する費用の10%を助成します。 〈太陽光発電システム〉 1戸あたり20万円を上限に、住宅用の太陽光発電システムの設置に対する補助金です。 〈蓄電池〉 1戸あたり10万円を上限に、蓄電池の設置に対する補助金です。 ※いずれも、工事着工前の申請が必要。
奨学金返還支援事業 240万円 地域産業に就職された若者の奨学金返還の一部を支援します。	空き家に関する支援事業 169万円 空き家の解体費用の補助及び改修費用の補助や成約奨励金の交付に取り組みます。	

農業・工業・商業の振興対策

水田農業構造改革助成金 2,795万円 米の生産調整に係る転作助成金、良質米生産のため、水稲への防除費用の一部を助成し、農業構造の改革を促します。	スマート農業推進事業費補助金 612万円 トラクターなどの自動操舵システムや農業用ドローンなどを導入する際の費用の1/3、100万円を上限に補助します。	中小企業への支援 399万円 町内業者の起業や販路拡大、設備投資に対する補助のほか、企業の貸付金利子の補給、企業の人材採用PR動画の作成支援を行います。
---	--	--

健康づくりの推進

短期人間ドック助成事業 2,850万円 病気の早期発見と予防のため、人間ドック検査、脳ドック検査及びPET検査の検査費用の約9割を助成します。	各種予防接種費用助成金 (インフルエンザ、高齢者肺炎球菌、風しん) 500万円 ・生後6か月児から18歳と65歳以上の方は全額、19歳から64歳の方は1回限り2,000円までインフルエンザ予防接種費用を助成します。 ・定期接種以外の65歳以上の方の肺炎球菌予防接種費用を助成します。1人1回に限り自己負担が2,000円となるよう接種費用の一部を助成します。
---	--

まちづくりの推進

川北まつり助成金 5,000万円 毎年8月の第1土曜日に開催します。今年は40回目の開催になります。	新 照明LED化改修事業 4,150万円 役場庁舎・ふれあい健康センターの照明をLED化し、電力の削減、脱炭素化の推進に取り組みます。	いきいき地域づくり事業 4,000万円 住民主体のまちづくりを推進、地域の活性化のため、各地区に助成金を交付します。
	町総合計画・総合戦略の一体的策定 1,298万円 町の将来に向けた礎である両計画の一体的な策定に取り組みます。	体育施設修繕事業 267万円 総合体育館の浄化槽、サンアリーナ川北のエアコンなどを修繕します。

新 防災用品等購入費助成事業

1. 事業の目的

災害の発生に備え、各世帯に1袋無償提供している非常持出袋を追加で購入したい方に対して助成を行い、地震時における電気に起因する住宅からの出火による被害から生命や財産を守るため、感震ブレーカーを設置する方に対しても、助成を行います。

2. 補助対象者

町内に住所を有し、非常持出袋の追加購入及び感震ブレーカーを設置した方。

3. 補助金

非常持出袋 (追加分)	購入費の2分の1以内 (100円未満端数切捨て) 限度額は5,000円	非常持出袋の申請は1住宅当たり1回に限る。 ※防災グッズがセットされた非常持出袋を含む (新規転入者などに対する非常持出袋の無料配布は継続)
感震 ブレーカー	設置費の2分の1以内 (100円未満端数切捨て) 限度額は10,000円	物品の申請は対象品目に関わらず1住宅当たり1回に限るが、補助を受けた年度より10年を超えた場合は再申請を可能とする。 [分電盤タイプ(内蔵型・後付型)、コンセントタイプ、簡易タイプがあります。]

【問合せ先】 総務課 ☎(277)1111

既存建築物耐震診断・補強計画・改修工事費補助

◎令和7年度から耐震補強計画に対しても補助を行います

●耐震診断・改修工事とは？

(耐震診断) 既存建築物が地震に対して安全に使えるかどうかを見極めるものとなります。

(補強計画) 診断の結果をもとに建築物の倒壊を防ぐための補強計画を立てる必要があります。

(耐震改修) 建築物の構造耐力の評価を1.0以上とする工事で、補強計画に基づき補強又は改修する工事をいいます。

●対象となる建築物は？

- ・川北町内に建設されている既存建築物。
- ・昭和56年5月31日以前に建築されたもので、建築基準法第6条に規定する建築基準関係に適合しているもの。
- ・耐震診断士等が行った耐震設計に基づく改修工事をおこなうもの。
- ・建築物の床面積30㎡以上のもの。

●補助をうけることが出来る方は？

- ・当該既存建築物を所有し、かつ、自ら居住している方。
- ・町税を完納している方。

●補助金の額は？

耐震診断 補助率 3/4 上限 9万円

補強計画 補助率 2/3 上限 20万円

耐震改修 補助率 10/10 上限 180万円

◎着工前に、補助申請が必要です。詳しくは土木課までお問い合わせください

【問合せ先】 土木課 ☎(277)1108

川北町 ふるさと納税返礼品開発等支援補助金 ふるさと納税返礼品の開発・改良等の費用を支援します

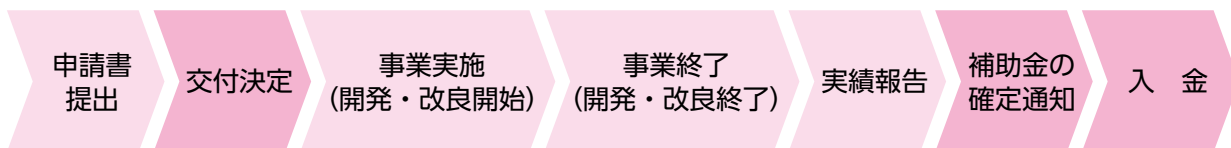
1.補助対象事業者

ふるさと納税返礼品協力事業者または協力事業者となる見込みがある者で、町内に事業所もしくは事務所を有する法人または個人

2.補助対象経費・補助金額

補助対象経費	補助金額
<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部の専門家への謝礼金及び旅費 ・ 商品の容器・包装材の購入費など ・ パッケージ、包装紙、シールなどの印刷費 ・ 原材料、資材、試作品などの送付に係る送料 ・ 調査研究、パッケージデザイン等委託費、試作品などの外注加工費 ・ 各種許認可の取得費、成分分析・検査費用 ・ 試作に使用する原材料費 ・ 機器リース料など ・ その他 町長が必要と認める費用 	<p>補助対象経費合計額の1/2の額</p> <p>上限額：30万円</p>

3.申請の流れ



※交付決定を受けた年度の末日までに、必ず実績報告すること
ふるさと納税返礼品とは…主として町内で生産された原材料を加工したもの、または町内で製造・加工された商品

【問合せ先】 総務課 ☎(277)1111

ニュージーランド アワタプカレッジの生徒が 川北町を訪れます!



川北町では、令和3年からニュージーランドのアワタプカレッジと国際交流を行っており、令和3年・4年はオンラインでの交流を行いました。また、令和5・6年には川北中学校の生徒がニュージーランドを訪れ、令和7年も派遣を予定しております。

今回は、これまでの交流の成果もあり、ついにアワタプカレッジの生徒が川北町を訪問することになりました。4月19日(土)～21日(月)の3日間を川北町で過ごし、ホストファミリーや川北中学校の生徒と交流します。





3/3

ひなまつりの集い

ひなまつりの集いが町内3つの保育所で行われ、健やかな成長を願いました。

橘保育所では、歌をうたったり、お面を身につけてお内裏様とお雛様になりきって写真を撮影しました。



3/3

佐々木市二さん100歳の誕生日おめでとうございます

3月2日に100歳の誕生日を迎えられた佐々木市二さん(草深)を前哲雄町長が訪問し、お祝いの品を贈呈しました。ご家族やお祝いにつけつけた方々が見守る中、市二さんは「ありがとうございます」とお祝いを受け取り、感極まり涙されていました。

市二さんは、退職後90歳まで、野菜やメロン、いちじく栽培など農業に精を出されていました。今の楽しみは、テレビで大相撲を見ることだそうです。

現在、町内の100歳以上の方は佐々木さんを含め2名になります。

3/14 3/18



小中学校 卒業式

卒業式が中学校と各小学校で行われ、中学校67名、小学校74名の卒業生に卒業証書が手渡されました。

中学校では、在校生の西田聡一郎さんが送辞を読み、卒業生の長谷田侑士さんが答辞を読みました。

卒業式を終えた子ども達は、お世話になった先生や両親に見送られ、胸を張って学び舎を後にしました。

中学校の卒業生は9年間義務教育課程を修了しそれぞれの道へ旅立ちとなります。川北町で生まれ育った誇りを持ち大きく羽ばたいてください。

ご卒業おめでとうございます。



3/5

手作りの木製文具をプレゼント

4月から小学校への入学を控える中島保育所さくら組の子供たちに、三反田地区にお住まいの北田彰さんから「日付を毎日入れ替えて、大事に使ってください」と入学祝いに手作りの木製カレンダーがプレゼントされました。

受け取った子供たちは、プレゼントのお礼に歌をお送りました。

特集

なでしこ日本語ひろば

川北町民の約1%を占める約65人の外国人の方々が町内で生活しています。また、約130人が町内の企業で働いています。日本語を勉強して日本へ来られた方々ですが、日本の慣習や方言、生活する上での日本語には不慣れな方も多く、会話や文化体験イベントを通じて「いきた日本語」を学べる場として、日本語教室「なでしこ日本語ひろば」を実施しています。

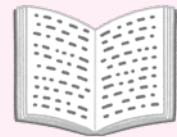


町内の施設を回るウォークラリーや、墨や筆を使う書道体験など、実際に日本人と話す・日本文化を体験する活動を取り入れています。学習者(=外国人)の希望も多く、この回だけは参加したい!という方も多くいます。



教室は「いろいろ」というテキストを使用しています。音声を聞きとったり、文章を読み取るだけでなく、会話の練習もあり、「聞く・読む・話す」がバランス良く学べます。

教える側用の解説もあり、学習者との会話を楽しみながらテキストを進めています。



日本での生活を支えるためには教室の支援だけでは足りず、地域や行政の外国人への理解も不可欠です。行政の手続きの場面では難しい言葉も多いため、12月には役場職員を対象に「多文化共生」に関する講演会を開催し、文化や価値感の違いを相互に理解することの大切さを学びました。



学習者のDさんより

教室に行くと、皆さんがとても親切に日本語を教えてくださいました。外国人の私でも、人と人との間に距離を感じることは全くありませんでした。日本の方々には本当に親しみやすいと感じました。日本語での会話力が以前より向上しており、本当に感謝しています。

〈令和7年度の教室予定〉

教室は基本毎月第4土曜日10:00~11:30で実施します。令和7年度は、サポーター養成講座も開催予定です。



サポーター募集

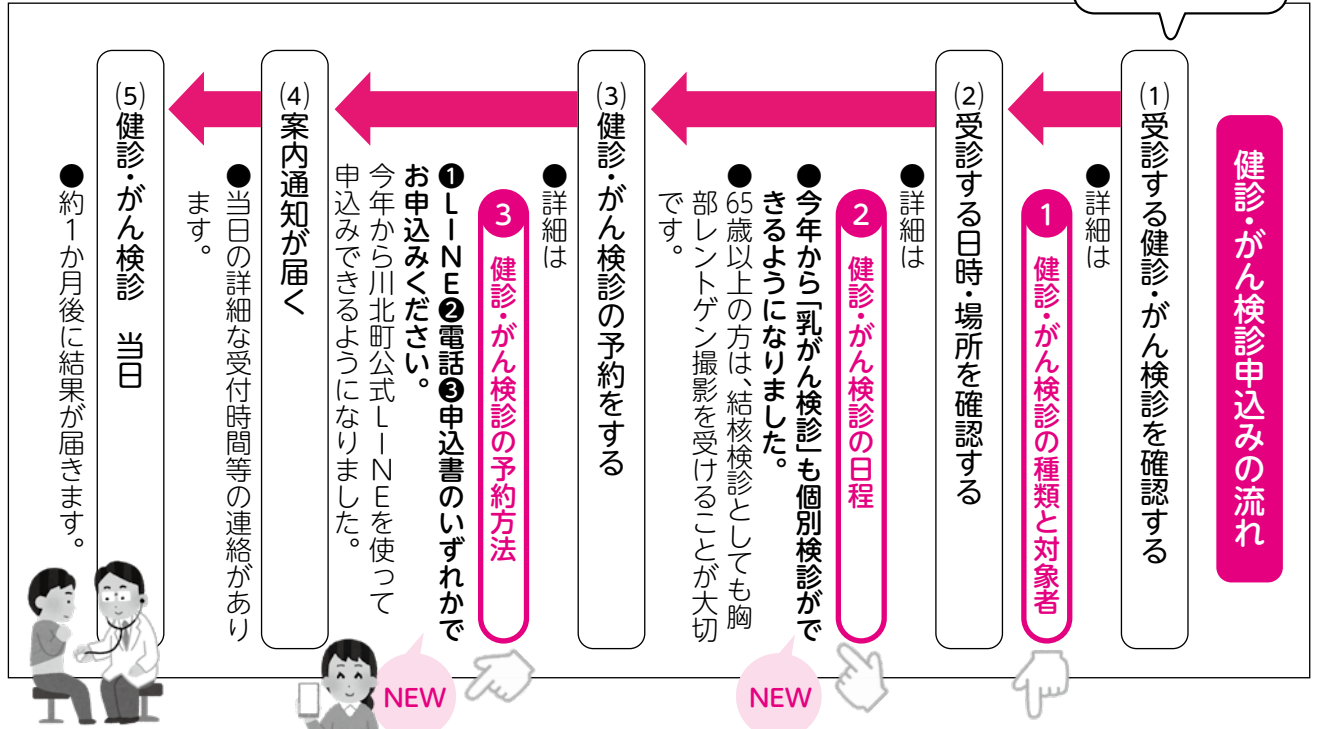
一緒に活動する仲間を募集しています! 特別な資格等は必要ありません。
【問合せ先】教育委員会 ☎ (277) 1151



令和7年度 健診・がん検診のお知らせ

がんは、誰もがなる可能性がある身近な病気です。日本人の2人に1人がかかり、3人に1人が亡くなると言われています。
早期発見・早期治療のために、がん検診を受けましょう。

4月に
世帯通知を
送付します



NEW

NEW

費用は**無料**

1 健診・がん検診の種類と対象者

検診項目	内容	対象者	注意事項
基本健診		20～39歳	
特定健診	身体計測・診察・検尿・ 血圧測定・血液検査・ 心電図・眼底検査	40歳以上	加入している健康保険（国保、 健保組合、協会けんぽ、後期高 齢者等）から届くお知らせ をみて受診します。
肝炎ウイルス検査	採血による検査	40歳以上	今まで受けたことがない方が 受けられます。
肺がん・結核検診	胸部レントゲン撮影 喀痰細胞診 （問診で概当する方）	40歳以上	65歳以上の方は、結核検診と しても大事な検診です。 6月に検診車が各地区を巡回 します。
胃がん検診	バリウムを飲み胃部X 線検査	50歳以上	
大腸がん検診	便潜血反応検査	40歳以上	
前立腺がん検診	採血による検査	50歳以上の男性	
子宮頸がん検診	視診・細胞診	20歳以上の女性	集団検診と個別検診がありま す。
乳がん検診	乳房エックス線検査 （マンモグラフィ）	40歳以上の女性	
骨粗鬆症検診	超音波検査 （機械に足を入れ検査）	20歳以上の女性	

※上記年齢は、令和7年4月1日から翌年3月31日までの間に対象年齢になる方を含みます。

申込み（予約変更・キャンセル等含む）・問い合わせ先

川北町 福祉課 保健センター ☎277-8388(直通)

午前8時30分から午後5時15分（土曜日、日曜日、祝日、年末年始を除く）



2 健診・がん検診の日程

町内各場所で健診・がん検診を行います。
 詳細な日程表は、4月に世帯通知を送付します。
 「令和7年度 検診のお知らせ」をご確認ください。



健診・がん検診(集団)日程表

川北町ホームページ
 ⇒令和7年度健診・がん検診のご案内
 ⇒「健診・がん検診(集団)日程表」
 こちらからもご確認ください。

がん検診(個別) ※女性のみ

- 子宮頸がん検診、乳がん検診は医療機関で受ける個別検診もあります。
- ◆対象者：子宮頸がんは20歳以上の女性
乳がんは40歳以上の女性
 - ◆受診場所：実施可能な医療機関は申込み頂いた方へ連絡します
 - ◆実施期間：9月1日(月)～11月29日(土)
 - ◆検診費用：無料

NEW

今年度から乳がんも個別検診ができるようになりました。



節目健診

次の方は6月1日(日)の節目健診でも受診できます。

40～70歳の方は、胸部レントゲンか胸部マルチCT(定員あり)か選択できます。

- ◆対象年齢：4/1時点で20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・70歳の方

- ◆受診場所：保健センター
- ◆実施期間：6月1日(日)
- ◆受付時間：8:00～10:30
- ◆検診費用：無料
- ◆詳しくは対象者に届きます「個人通知」をご確認ください。



3 健診・がん検診の予約方法

①川北町 LINE で申込む NEW

川北町 LINE 公式アカウント登録

はじめに受信設定を行った後、引き続き申込みができます。



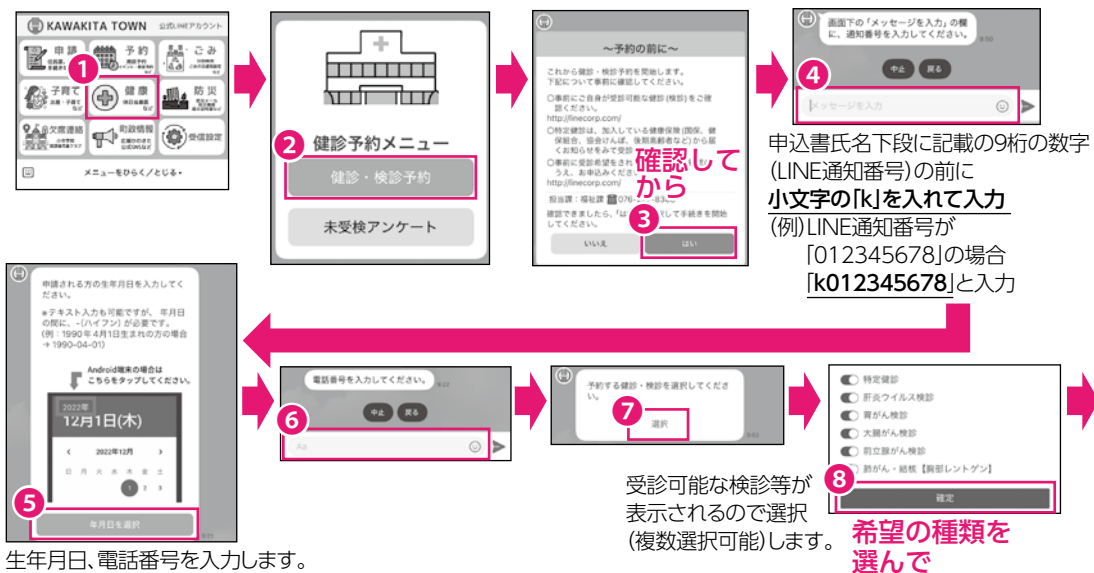
川北町 LINE を登録している方



- 事前に **LINE 通知番号** をお手元にご用意ください。
(申込書に記載の氏名下**9桁の番号**)
- 予約を変更、キャンセルする場合は福祉課までご連絡ください。
(予約の変更やキャンセルはLINEでは行えません。)
締切 希望日の15日前まで

		検診種別	
		氏名・性別	
記入	例1	かわきた たろう	男
		川北 太郎	
		012345678	

入力手順



各検診の日程選択へ進み、予約します。

②電話で申込む

福祉課へ直接電話で申込みできます。

締切 希望日の7日前まで

③申込書で申込む

個別送付した申込書にご記入の上、保健センターへご提出ください。

提出期限 4月30日

今回の検診等を控える方へ町の検診等を希望されない方は、町までお知らせください。LINEで回答される方はこちらから↑



①LINE ②電話 ③申込書 いずれかでお申込みください。